

質 問 回 答 書

※ この MS-WORD 文書のまま送付お願いいたします。(PDF 等のフォーマットへ変換しないでください)

2021 年 9 月 14 日

「インドネシア国低(脱)炭素化に向けた電力セクターに係る情報収集・確認調査」

(公示日:2021 年 9 月 1 日/調達管理番号:21a00580)について、質問と回答は以下の通りです。

通番号	当該頁項目	質問	回答
1	(企画競争説明書 p.5) 第 1 章 企画競争の手続き 7 プロポーザル等の提出 (8) 見積書	本邦招へいについては、「実施業務」に係る費用を見積もるといふことよろしいでしょうか。	今回プロポーザルをご準備いただくにあたっては、以下 2 を踏まえ、本邦招へいに係る費用は一律 100 万円として見積もってください。 なお、実際の業務においては、「コンサルタント等契約における研修・招へい実施ガイドライン」をもとに、「実施業務」を行っていただき、上記 100 万円も同業務に充当されることとなります。 (旅費、日当等は JICA が別途負担)
2	企画競争説明書第 5 条(8)	「本邦招へいの実施」とあるが、これに関する経費は見積書に含める必要はあるか？その場合、招へい者のレベルや招へい期間等が現時点では未定のため、公平性を担保するために JICA 側で仮に定額を指定いただくことは可能か？また経費の計上は、「一般業務費」の「セミナー等実施系関連費」に含める形で問題ないか。	同上
3	企画説明書 P17/P18 第 5 条 調査内容 第 4 条 調査実施の留意事項	代表的な活動内容として、当局とのコミュニケーション、各種情報収集、目標整理、各種検討、本邦招へい、現地セミナー、それに伴う調査報	調査内容については原案維持、契約履行期間の延長提案については可とします。なお、履行期間の延長提案を行う場合には、2021 年度内

		<p>告書 4 種類があり、本プロジェクトの契約期間(2021/11-2022/3)に比して、多岐かつ多量にあると考えます。</p> <p>第 4 条に記載があります、新型コロナの影響を考慮した提案では、調査内容または調査報告書のスリム化、もしくは契約履行期間の延長等を前提とすることは可能でしょうか。</p>	<p>に終了させる業務をプロポーザルにて明記ください。</p>
4	<p>企画競争説明書 P17 第 4 条 調査実施の留意事項</p>	<p>コロナ禍により、「現地業務が一定程度の制約を受けつつ可能となる場合に加え、当面の間現地業務が不可能となる場合の両ケースを想定して事業計画を検討する。」と記載があります。</p> <p>コロナの影響の想定により、競争が不公平となる恐れがありますので、プロポーザルでは、4MMs の現地業務を行う前提とするという理解でよろしいでしょうか。</p>	<p>基本的には渡航が可能という前提でご検討をいただき、現地と国内の MMs 配分はご提案にお任せしています。渡航が一切不可能である場合には必要な契約変更を行う、という前提でご検討ください。</p>
5	<p>企画競争説明書 P18 本邦招へいの実施</p>	<p>本邦招へいに伴う費用はどう見積り、計上したら良いでしょうか。</p> <p>見積書の様式においては「注)国内業務費は原則として「定額の計上」とし、その旨企画競争説明書に指示します。」と記載されています。</p>	<p>上記通し番号 2.への回答をご参照ください。</p>
6	<p>企画競争説明書 P18 現地日系企業向けセミナーの開催(1回)</p>	<p>現地日系企業向けセミナーの開催に伴う費用はどう見積り、計上したら良いでしょうか。</p>	<p>会場費や資料印刷、通訳追加備上費等、セミナーの開催にあたって調査団が必要とするアレンジに要する費用を一括で見積もってください。なお、セミナーは参加者を 100 名程度として仮置きの上見積算ください。</p>

以上